

# 小型無線多機能センサ: TSND121

～加速度・角速度・地磁気・気圧・温度センサを搭載した高性能センサ～

## ●背景と目的

ATRは人間の日常行動研究のために“小型無線加速度センサ”を開発しました。ATR-Promotionsはこのセンサを2006年に商品化し販売を開始しました。以来加速度や地磁気への対応等のグレードアップを重ねてきた結果、現在に至るまで、研究者の方々にご好評をいただいております。

2012年6月、さらに気圧・温度センサにも対応した第4世代の“小型無線多機能センサ: TSND121”を発売しました。

## ●特長

### ① 多機能・高性能

- ・加速度・角速度、地磁気、気圧・温度が測定可能  
(3軸) (3軸) (3軸)
- ・外部端子としてGPIO4チャンネル(内2チャンネルはADと共用)とI2C Bus1チャンネルの使用が可能

### ② ワイヤレス

- ・無線(Bluetooth)データ送信が可能
- ・オフライン計測でデータを内蔵メモリに保存することも可能

### ③ 驚きの低価格

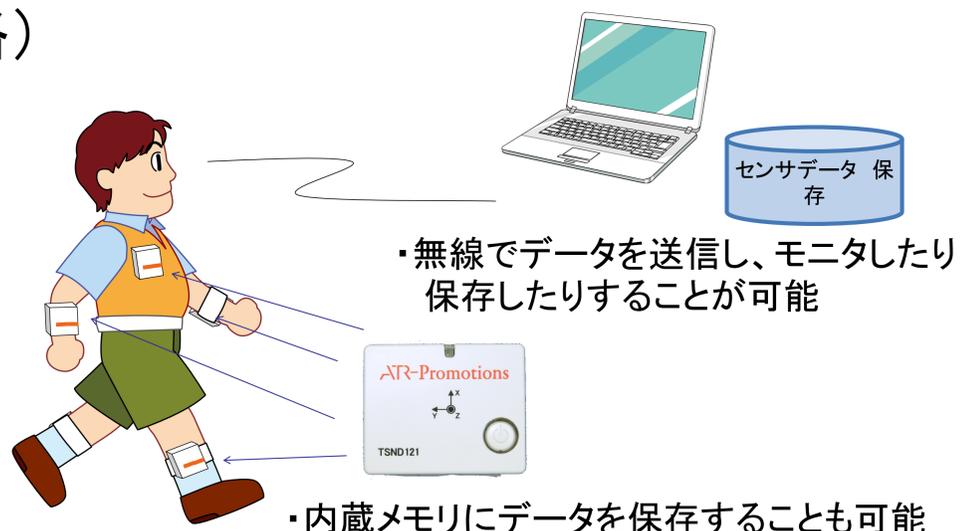
1個 ￥49,350 (税込アカデミック価格)

### ◎用途

- ・人間の日常行動の解析
  - ・スポーツの動作解析
  - ・リハビリテーションの効果測定
- その他幅広い目的で利用いただけます。



小型無線多機能センサ (型番TSND121)



体にセンサを装着し運動時の加速度・角速度等を観測する